

公立河北中央病院に入院履歴のある対象者様またそのご家族の方へ

当院では公立河北中央病院倫理委員会で承認された下記の看護研究を実施しています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

研究テーマ	A 病院から施設に短期間で再入院に至った要因に焦点をあてた事例分析
研究対象となる方	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日に当院から施設に退院したが 28 日以内に再入院となった方
研究目的	施設に退院したが一定の期間で再入院に至った事例を分析し、要因を明らかにすることを目的に、診療目的で集めたデータを活用します。
研究方法	研究対象者の診療録を用いて対象期間の情報収集を行い、身体機能の低下以外で再入院に至った要因は何であったかを検証・分析します。 本研究は診療録を用いた調査研究であるため、研究対象者から文書または口頭による同意取得は行いません。
研究期間	令和 7 年 7 月～12 月
研究に用いる情報の種類	この研究は、公立河北中央病院倫理委員会の承認を受け、河北中央病院長の許可を受けて実施するものです。収集した情報は、解析する前に氏名・患者 ID などの個人情報を削除し新たな符号（番号）を付け、どなたのものかわからないようにします（このことを匿名化といいます）。匿名化した上で、パスワードロックのかかる情報漏洩対策を施した本研究専用のハードディスクに保管し、当院臨床研究推進センター内で管理いたします。患者 ID と新たな符号の対応表は、別途パスワードロックのかかったメモリーカードに保存し、同様に当院臨床研究推進センター内で管理いたします。必要な場合には当病院においてこの符号を元の患者 ID に戻す操作を行います。
外部への情報提供	外部への情報の提供は行いません。
その他	本研究のために研究対象となるご本人の情報を使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に 2025 年 10 月末までにご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたってご家族の方々に不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承ください。また、ご本人の氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表します。 この研究に関して、謝金は発生いたしません。
問い合わせ先	公立河北中央病院 代表電話：076-289-2117
研究機関及び研究責任者氏名	研究機関：公立河北中央病院 研究責任者：看護部 野田恵美・小幡実紀・黒田真理亜 担当業務：データ収集・匿名化・データ解析

作成日：令和 7 年 6 月 27 日